

# 第8回 用瀬地域振興会議 日程

日 時 平成30年2月22日（木）  
午後1時30分～  
場 所 用瀬町総合支所 3階会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 議題・報告事項

(1) 用瀬地域振興ビジョン及び推進計画について・・・・・・資料1、2

4 各課事務連絡等

5 次回日程について

開催日 4月 日 ( ) 時～  
会 場

6 閉 会

## 新市域振興ビジョン (案)

●用瀬地域の現状と課題、めざす将来像

## ① 安全・安心のまちづくり

今日の大規模化する自然災害や新たな危機に対し、住民の防災意識は高まっております。地区や集落単位での避難訓練や防災知識の習得等、地域住民が中心となった防災に対する取り組みを支援し、防災・減災体制の強化を図ります。

また、少子高齢化や過疎化が進行するなか、各種団体等や住民組織と連携し、誰もが住み慣れた地域で安心していつまでも暮らし続けることができるまちづくりを進めます。

## ② 農林業の振興

本町の面積の大半を占める農地や森林は、生活環境の保全や山地災害の防止など多面的機能を有しており、これらを維持していくことの重要性が高まる一方で、中山間地域では人口減少や高齢化による農林業の後継者問題は深刻さを増しています。

今後も継続して、県等関係機関と連携を図りながら、林業団体等への支援をはじめ、担い手の育成・確保や、集落営農の組織化など経営の合理化・効率化を推進していきます。

## ③ 商工観光の振興

本町は、多くの登山愛好者が訪れる三角山・洗足山を有する「用瀬アルプス」や、赤波川溪谷おう穴群・中津美溪谷など、豊かで特色ある自然に恵まれています。

さらに、民俗文化の「用瀬のひな送り」に触れることのできる「流しびな行事」のほか、景石城跡・三角山神社などの貴重な歴史資産や、上方往来の風情を残す「用瀬宿の街並み」・瀬戸川の景観も、個性ある観光資源として活用していきます。

今後は、これら観光資源のガイド育成などにより、誘客の増加につなげ、地域に経済効果を波及させることが重要です。

また、町内の小規模事業所や誘致企業などに対しては、関係部署と連携しながら情報提供や相談体制など今後も継続して取り組みます。

## ④ 賑わいの創出

用瀬の豊かな自然や魅力ある歴史・文化などの地域資源を活用し、イベントや民泊事業などにより都市部との交流を進め、地域の賑わいを創出します。

また、少子高齢化の進行や人口減少に伴って増加傾向にある空き家等の有効活用、移住定住希望者への情報提供や相談体制などの支援の充実に、関係機関・団体と連携して取り組みます。

## ⑤ 歴史・文化の継承

古くから人々は、用瀬の豊かな自然景観の中で、独自の文化と歴史を築いてきました。

「景石城跡」などの貴重な史跡や、「江波の三番叟」・「用瀬のひな送り」に代表される民俗文化などを大切に保存し、継承していくことが重要です。

次代を担う子どもたちがふるさとを大切にする思いを持ち続けるため、これらかけがえのない歴史・文化を伝える取り組みを進めます。

## ●めざす将来像

### 人と自然が調和した 文化のかおり高いまち 用瀬町

本町は清らかな水の流れる千代川や花崗岩からなる急峻な山々などの自然に恵まれ、用瀬アルプス、赤波川溪谷おう穴群等の特色ある景観や、上方往来の風情を残す街並み、「用瀬のひな送り」、「江波の三番叟」をはじめとする民俗文化などを今に伝えています。

貴重な史跡や伝承されている伝統行事等を保存し次代へつなぎ、自然豊かな地域を愛し、ふるさと用瀬を大切にする思いのあふれるまちを目指します。

また、これらの豊かな資源を交流人口の拡大に活用し、各種団体や地域住民と協働して賑わいのあるまちづくりを進めるとともに、住み慣れた地域でいつまでも生き生きと暮らし続けることができるまち“流しびなの里もちがせ”を目指します。

「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画 中長期（案）

資料 2

総合支所名	用瀬町	5項目-①
項目名	安全・安心のまちづくり	
現状と課題等	<p>今日の大規模化する自然災害や新たな危機に対し、住民の防災意識は高まっており、地区や集落単位での避難訓練や防災知識の習得等、地域住民が中心となった防災に対する取り組みを支援し、防災・減災体制の強化を図ります。</p> <p>また、少子高齢化や過疎化が進行するなか、各種団体等や住民組織と連携し、誰もが住み慣れた地域で安心していつまでも暮らし続けることができるまちづくりを進めます。</p>	

項目名	事業概要	目標	10次総 施策コード	推進期間	備考
				中期～長期	
				H30年度～H35年度	
安全・安心のまちづくり	地域住民が主体となる防災に対する取り組みの支援	地域防災力の向上	4101	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自主防災会等の支援</li> <li>・ 地域防災マップの作成支援</li> <li>・ 防災知識の習得支援</li> <li>・ 自主防災会の組織整備支援</li> <li>● 自治会との連携強化</li> </ul>	
	地域全体で高齢者や障がいのある人を支える体制づくりの取り組みを支援	地域包括ケアシステムの推進	1302	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 生活支援サービスの基盤整備</li> <li>・ ネットワーク構築に係る会議参画</li> <li>・ ふれあいサロン創設の支援</li> <li>● 保育園、小中学校福祉学習実施に係る調整</li> </ul>	
	誰もが使いやすく利便性の高い公共交通の確保	公共交通の確保	4202	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 乗り合いタクシー運用継続</li> <li>・ 利用促進</li> <li>・ 運行時間、行程等の検討、協議</li> </ul>	

「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画 中長期（案）

総合支所名	用瀬町		5項目-②
項目名	農林業の振興		
現状と課題等	<p>本町の面積の大半を占める農地や森林は、生活環境の保全や山地災害の防止など多面的機能を有しており、これらを維持していくことの重要性が高まる一方で、中山間地域では人口減少や高齢化による農林業の後継者問題は深刻さを増しています。</p> <p>今後も継続して、県等関係機関と連携を図りながら、林業団体等への支援をはじめ、担い手の育成・確保や、集落営農の組織化など経営の合理化・効率化を推進していきます。</p>		

項目名	事業概要	目標	10次総 施策コード	推進期間	備考
				中期～長期	
				H30年度～H35年度	
農林業の振興	農業の担い手の育成支援、農業経営環境の改善	農業の振興	2104	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 農業の担い手の確保</li> <li>- 「人・農地プラン」の作成支援</li> <li>- 集落営農の組織化・法人化</li> <li>- 新規就農者への支援</li> </ul>	
	鳥獣被害の防止	農業生産の安定化	2104	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 鳥獣被害対策</li> <li>- 侵入防止柵の取組支援</li> <li>- 地域ぐるみの取組への支援</li> </ul>	
	販路拡大支援	農産物等の販路拡大	2104	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 農産物等販路拡大に向けた取組支援</li> <li>- 加工団体等への販路情報提供支援</li> <li>● 農産物販売所設置の支援</li> <li>- 用瀬PA周辺での設置取組の協議</li> </ul>	
	林業生産基盤の整備支援	林業の振興	2104	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 林業の生産基盤の整備・保全</li> <li>- 造林補助事業への取組支援</li> <li>- 市行造林事業の実施</li> <li>- 森林保全活動への取組支援</li> <li>- 森林組合との連絡協議</li> <li>- 林業事業者との連絡調整</li> </ul>	

「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画 中長期（案）

総合支所名	用瀬町	5項目-③
項目名	商工観光の振興	
現状と課題等	<p>本町は、多くの登山愛好者が訪れる三角山・洗足山を有する「用瀬アルプス」や、赤波川渓谷おう穴群・中津美溪谷など、豊かで特色ある自然に恵まれています。さらに、民俗文化の「用瀬のひな送り」に触れることのできる「流しびな行事」のほか、景石城跡・三角山神社などの貴重な歴史資産や、上方往来の風情を残す「用瀬宿の街並み」・瀬戸川の景観も、個性ある観光資源として活用していきます。</p> <p>今後は、これら観光資源のガイド育成などにより、誘客の増加につなげ、地域に経済効果を波及させることが重要です。</p> <p>また、町内の小規模事業所や誘致企業などに対しては、関係部署と連携しながら情報提供や相談体制など今後も継続して取り組みます。</p>	

項目名	事業概要	目標	10次総 施策コード	推進期間	備考
				中期～長期	
				H30年度～H35年度	
商工観光の振興	空き店舗等遊休不動産の活用 や町内事業所等の取組への支援	商工業の振興	2102 2103	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 遊休不動産等の活用</li> <li>・遊休地等の情報収集、提供</li> <li>● 町内事業所等の取組支援</li> <li>・情報提供、相談対応</li> </ul>	
	魅力ある観光資源への支援	地域資源を生かした観光の推進	2201	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域の観光資源の磨き上げ</li> <li>・「流しびな行事」の支援</li> <li>・ジゲおこしイベントの支援</li> <li>・町内観光施設等との連携、協議等</li> <li>● 南商工会との連携</li> <li>・南地域観光ルートの検討</li> </ul>	
	新たな観光ニーズへの対応	滞在型観光の推進	2201	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域の観光資源等の活用</li> <li>・エコツーリズム連絡会の開催</li> <li>・登山道等の整備、保全</li> <li>● 情報発信拠点づくりへの支援</li> <li>・相談支援</li> <li>● 体験民泊事業実施の検討</li> <li>・民泊事業の調査研究等</li> <li>・各種体験メニューの検討等</li> </ul>	
	魅力ある観光資源の周知	観光資源のPR	2201	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 観光資源の情報発信</li> <li>・広報誌・HP等を活用したPR</li> <li>・掲示板の活用</li> </ul>	

「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画 中長期（案）

総合支所名	用瀬町		5項目-②
項目名	賑わいのあるまちづくり		
現状と課題等	用瀬の豊かな自然や魅力ある歴史・文化などの地域資源を活用し、イベントや民泊事業などにより都市部との交流を進め、地域の賑わいを創出します。 また、少子高齢化の進行や人口減少に伴って増加傾向にある空き家等の有効活用、移住定住希望者への情報提供や相談体制などの支援の充実に、関係機関・団体と連携して取り組みます。		

項目名	事業概要	目標	10次総 施策コード	推進期間	備考
				中期～長期	
				H30年度～H35年度	
賑わいのあるまちづくり	地域の魅力を活用した交流の促進と活力ある地域づくり	地域コミュニティの推進	3101	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域の魅力、活力づくり</li> <li>- 地域活動の支援等</li> <li>● 保育園跡の利活用対策の検討</li> <li>- 町内の各種団体等との協議・調整等</li> </ul>	
	移住定住の促進	ふるさと、いなか回帰の促進	3201	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 空き家対策</li> <li>- 空き家の実態調査</li> <li>● 移住定住の促進</li> <li>- 地域の空き家管理団体育成支援</li> <li>- 空き家利用者とのマッチング支援</li> </ul>	
	交流による地域の活性化と地域の魅力の向上	魅力ある中山間地域の振興	3202	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 交流による活性化</li> <li>- 空き地、空き家を利用した賑わいの創出</li> <li>- むらなかキャンパス誘致の検討</li> <li>● 魅力ある地域づくりの推進</li> <li>- 地域活性化事業見直し</li> <li>- 輝く中山間地域創出事業取組団体への働きかけ</li> </ul>	

「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画 中長期（案）

総合支所名	用瀬町		5項目-⑥
項目名	歴史・文化の継承		
現状と課題等	<p>古くから人々は、用瀬の豊かな自然景観の中で、独自の文化と歴史を築いてきました。「景石城跡」などの貴重な史跡や、「江波の三番叟」「用瀬のひな送り」に代表される民俗文化などを大切に保存し、継承していくことが重要です。次代を担う子どもたちがふるさとを大切にする思いを持ち続けるため、これらかけがえのない歴史・文化を伝える取り組みを進めます。</p>		

項目名	事業概要	目標	10次総 施策コード	推進期間	備考
				中期～長期	
				H30年度～H35年度	
歴史・文化の継承	伝統芸能・文化の保存継承	協働による文化芸術の振興	3301	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 民俗文化の保存、継承</li> <li>・地域の民俗芸能等の承継活動の支援</li> <li>・民俗文化に親しむ環境づくりの支援</li> </ul>	
	文化芸術交流による豊かな感性の育成と異世代交流	ふるさと愛を育む文化芸術の振興	3301	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 前田直衛顕彰会事業の支援</li> <li>・展示会開催支援</li> <li>・前田直衛ギャラリーの運営、作品管理</li> <li>・児童生徒芸術交流事業の支援</li> </ul>	